

長崎っ子の活躍

「国体に向けて～式典音楽隊 合同練習会」

8月17日（日）、諫早市中央体育館で、「長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会」に向けた式典音楽隊の合同練習会が行われました。

練習会は、指揮者（4名）、吹奏楽隊（約200名）、合唱隊（約130名）が参加し、式典音楽の制作者（3名）と永吉式典音楽副部会長、その他多くの関係者が見守る中、本番さながらの緊張感をもって行われました。また、濱本副知事も式典音楽隊の激励に駆けつけられました。

これまでの部門別練習を経て、合同での練習は今回が2回目となります。

いよいよ国体開催まで50日余りとなり、練習も佳境を迎えています。



吹奏楽隊

- ・県立諫早高等学校
- ・県立西陵高等学校
- ・県立諫早東高等学校
- ・県立諫早商業高等学校
- ・県立大村高等学校
- ・創成館高等学校
- ・鎮西学院高等学校



合唱隊

- ・県立長崎西高等学校
- ・県立島原高等学校
- ・純心女子高等学校
- ・長崎大学ロマンツァー合唱団
- ・十八銀行混声合唱団
- ・長崎混声合唱団
- ・合唱団「翔」



濱本副知事より激励のことば



今日は吹奏楽隊と合唱隊とによる2回目の合同練習会ということですが、皆様は4月から今日までに、吹奏楽隊、合唱隊ともに部門別練習会を3回、合同練習会を1回行われたと伺っております。

その上、各団体の日頃の練習においても、演奏会やコンクールシーズンにも関わらず、この式典で演奏する曲の練習に時間を割いていただいていると聞いております。知事に代わって厚くお礼申し上げます。

また、日頃から指導されておられる皆様におかれましては、ご多忙の中熱心にご指導いただき深く感謝申し上げます。

これから本番に向けて、ますます練習も佳境に入ってくると思いますが、熱中症などの心配もあります。こまめに水分を補給するなどして体調管理にはぜひご留意いただきますようお願いいたします。

皆さんに演奏していただく式典音楽は、長崎にゆかりのある楽曲や長崎をイメージする楽器を用いるなど、長崎の音に包まれた音楽と伺っております。

皆様の思いを込めた演奏により、会場が長崎の音で満ちあふれ、全国からお集まりになる皆様へ、長崎県の魅力をより一層アピールしていただけるよう強く期待しております。そして、また、皆様にとりましても、国体・大会両式典での演奏は、かけがえのない財産になるものと確信しております。

長崎がんばらんば国体もあと56日といよいよ目前に迫り、開催に向けての準備も慌ただしくなりましたが、関係者の皆様のご協力により着々と進んでおります。全国の皆様にも「また、長崎に行きたい」と思っただけのよう、今後とも万全の準備を進めてまいりますので、一層のご協力をお願いいたします。

合唱隊と吹奏楽隊の織り成すハーモニーの美しさや力強い演奏に魅了されました。先生方の指導のもと、曲の完成度も着実に高まっています。

「長崎がんばらんば国体行進曲 ながさきの歌～歌謡曲メドレー～」では、長崎を歌った懐かしい楽曲が演奏されます。長崎を愛する多くの県民の皆様にとっても、必ず心に残る式典になると思います。

最後の総仕上げを、がんばってください。

平成26年8月17日
長崎県教育委員会